

京都市メーカー

～みんなでつくろう理想の京都市～

取扱説明書

プレイ人数：8人～

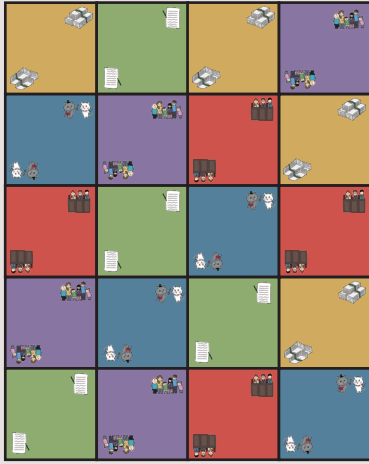
プレイ時間：～1時間

対象年齢：12才～

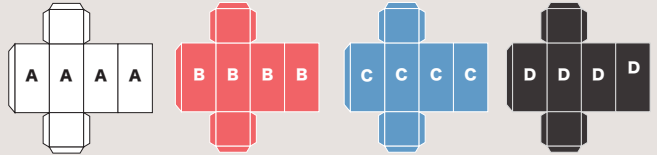
制作：京都市立美術工芸高等学校デザイン専攻3年生

セット内容

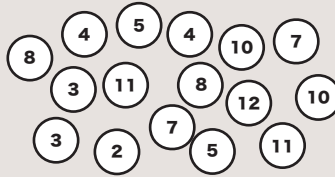
パネル



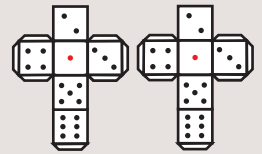
議員のコマ (各4色)



数字のコイン



サイコロ 2個



資源カード 5種類 各10枚ずつ 計50枚

専門知識



予算



草案



議員の賛同



市民の意見



条例カード (計19枚)



問題・条例一覧表

問題・条例 一覧

問題	条例	点数
①景観	京都市屋外広告物等に関する条例	2P
②空き家	京都市空家等の活用、適正管理等に関する条例	2P
③ケアラ	京都市ケアラに対する支援の推進に関する条例	2P
④いじめ	京都市いじめの防止等に関する条例	2P
⑤オーバーツーリズム	京都市観光条例	2P
⑥火災	京都市火災予防条例	2P
⑦迷惑行為	京都市路上喫煙等の禁止等に関する条例	2P
⑧緑の減少	京都市自然環境保全条例	3P
⑨少子化	京都市青少年活動センター条例	3P
⑩財政難	京都市子どもと共に育む京都市民意識の推進に関する条例	3P
⑪ゴミ問題	京都市持続可能な行政の運営の推進に関する条例	5P
⑫交通事故	京都市交通安全基本条例	5P

ゲームの概要

あなたは京都市の未来を担う市会議員だ。

京都市は、景観問題や空き家問題、オーバーツーリズムの問題など多くの課題を抱えている。京都市会では、その問題を解決するために条例を定めたりなどの重要な役割を担っている。

あなたの使命は、これらの問題を解決し、より良いまちをつくること。条例を制定するには、市民の意見、予算、専門知識などといった資源が欠かせない。プレイヤーは4人1組となり、条例を作るのに必要な資源を集め、課題解決に挑む。

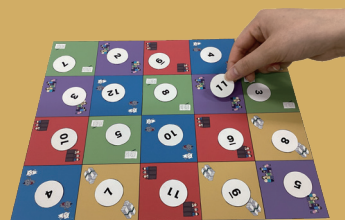
どの問題に取り組むか、どの資源を優先して集めるか。その選択が京都市の未来を左右する。

戦略とチームワークを駆使し、京都市の未来を切り開け。

ゲームのスタートから 終了までの流れ

①準備

- ・ゲームを行うフィールドを作る。
- ・自分のコマを好きな十字に置く



②ゲームスタート

- ・資源カードを集める
 - 条例カードと交換
 - 京都市の問題を解決
 - ポイントゲット

③勝敗の決定

- ・ 8ターンで終了
- 最も多いポイントのグループが勝利
- ・ グループで自分たちのまちのキャッチコピーを作る
例) 少子化やケアラー、いじめの問題を解決したチーム
→「子どもに優しいまち」というキャッチコピー

ゲームの遊び方

①準備

- 1) フィールドを組み立てる。
- 2) 議員のコマを好きな交点に置く。ただし、同じ交点に複数のコマを置くことはできない。
- 3) 条例カードを議員が見やすいように並べる。その横に、問題条例一覧表を置く。
- 4) 各議員は最初に、5種類の資源カードの中から種類が被らないように2枚を選んで持つ。

②ゲームスタート

- 1) サイコロを振る順番を決め、1番目の議員から2個のサイコロを振る。
- 2) サイコロ2個の出目を合計する。出た目のタイルに面している議員は、そのタイルの資源カードを1枚受け取る。

・各タイルから得られる資源カード



- 3) 資源の獲得が終わったら、サイコロを振った議員は以下の行動ができる。

①資源カードを他の議員と交換する。

足りない資源を得るために、グループ内で自分の資源カードと他の議員の資源カードを交換することができる。交換に回数制限はない。

- ・ 交換はそのターンの議員からのみ提案できる。
- ・ 問題・条例一覧表を見ながら交換する。

例) 「私、この資源カードを持ってるから皆で2ポイントの条例を集めようよ」
「この問題を解決したいからこの資源と交換しよう」

②集めた資源カードを使い、 条例カードを獲得する。

- ・「問題・条例一覧」を見ながら、条例カードを集める。
- ・「問題・条例一覧」に表記されている条例カードを集めると京都市の問題を解決できる。
- ・解決した問題に応じて、ポイントを得る。

3Pの問題を解決するには、条例一覧表に書かれている2枚、5Pの問題を解決するには3枚の条例カードを集めなければならない。



問題・条例 一覧

問題	条例	点数
①景観	京都市屋外広告物等に関する条例	2P
②空き家	京都市空家等の活用、適正管理等に関する条例	2P
③ケアラー	京都市ケアラーに対する支援の推進に関する条例	2P
④いじめ	京都市いじめの防止等に関する条例	2P
⑤オーバーツーリズム	京都市宿泊税条例	2P
⑥火災	京都市火災予防条例	2P
⑦迷惑行為	京都市路上喫煙等の禁止等に関する条例	2P
⑧緑の減少	京都市自然風景保全条例 京都市緑化の推進及び緑の保全に関する条例	3P
⑨少子化	京都市青少年活動センター条例 京都市子どもを共に育む京都市民意識の推進に関する条例	3P
⑩財政難	京都市持続可能な行政の運営の推進に関する条例 京都市商店街の振興に関する条例	3P
⑪ゴミ問題	京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例 京都市美化の推進及び飲料設備に係る資源の有効利用の促進に関する条例 京都市不食生活廃棄物を減量するための支援及び推進に関する条例	5P
⑫交通事故	京都市交通安全基本条例 京都市違法駐車等防止条例 京都市大宮交通公園条例	5P

資源を集める

条例カードを集める

「⑧緑の減少」の問題解決
3ポイントを得る

③何もしない

することがなくなったら、次の議員のターンに移る。次の議員もサイコロを振り、同じように繰り返す。

議員全員のターンが回るごとに、議員のコマの位置を変えることができる。

③ゲーム終了

8ターン終了時に最もポイントの多いグループが勝利とする。

その後、グループ内でまちのキャッチコピーをつける。